

# 芍薬



写真 10~11 ページ

原案：武末久子  
アレンジ：渡部浩美

◆ 材料（花 1 本分）

- ・花：7cm×7cm……24枚、5cm×5cm……8枚、3.5cm×3.5cm……8枚
- ・花芯：3cm×3cm……3枚
- ・葉：7.5cm×7.5cm……4枚、6cm×6cm……6枚
- ・がく：6cm×6cm……1枚
- ・ワイヤーNo.18(茎用)……3本、ワイヤーNo.22(葉用)……2本、フローラルテープ

◆ 仕上がりサイズ

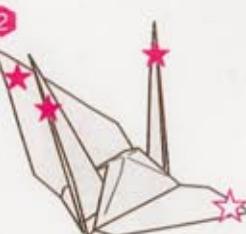
- ・花の直径約9cm

[バーツの折り方]

◆ 花・花芯



基本の鶴(35 ページ参照)の  
■まで折り、羽を広げる。



★の部分を、  
綿棒の軸などを使い、丸める。  
＊花芯用は☆の部分も少し丸める。

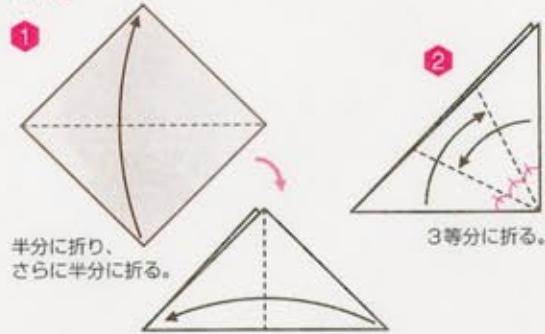


できあがり

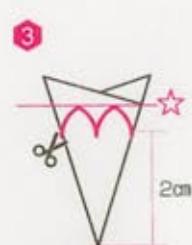
大・中・小、  
全部で 40 枚、  
同様に作る。  
＊花芯用に 3 枚作る。



◆ がく



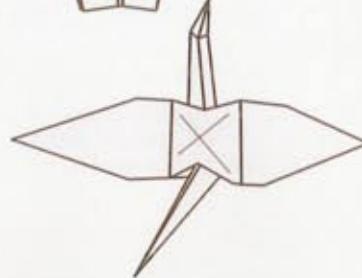
半分に折り、  
さらに半分に折る。



3等分に折る。

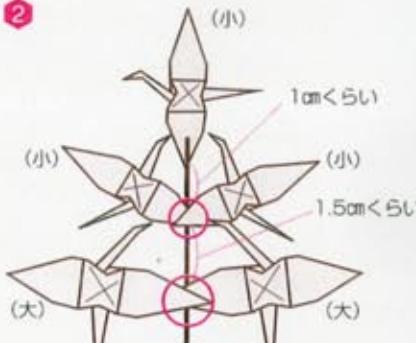
☆の線に合わせて  
赤線のように切り取り、  
そっと開く。

◆ 葉



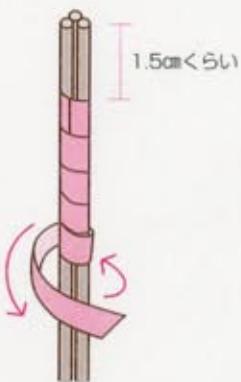
基本の鶴(35 ページ参照)を折り、  
羽を広げる。  
大・小合わせて 10 枚、同様に折る。

②



フローラルテープを巻いた葉用のワイヤー  
(No.22)に、図の位置に巻きつけるように大・  
小の鶴をのりつけする。

◆ 茎



No.18 のワイヤーを 3 本束ね、上部を 1.5cm 残してフローラルテープを巻いていく。  
＊1.5cm 幅に切った折り紙にのりをつけて巻いていいてもよい。

[実物大台紙型紙]



少し厚めの紙を  
型紙に合わせて丸く切り取り、  
鶴をはる目安の線を引く。  
5段目の台紙の裏面に  
「がく」をのりつけし、  
中央にワイヤーを通す  
穴(3mmくらい)をあける。